

農村の振興と国土強靱化 シンポジウム

**参加
無料**

農業と農村は、農業の持続的な発展を通じて、国民に食料を安定的に供給するとともに、国土や自然環境の保全、良好な景観の形成、文化の伝承などの多面的機能を有しています。しかし、農村は都市に先駆けて人口減少・高齢化が進み、集落機能や地域資源の維持が困難となり、多面的機能の発揮に支障が生じつつあります。

その一方、多様な地域資源を地域の創意工夫で積極的に活用した6次産業化や農業競争力を確保・強化する基盤整備などに取り組み、雇用・所得の創出や都市農村交流、移住・定住などの成果に結びつけ、活性化につながる動きも見られます。

また、近年は、大規模地震の発生や気候変動に伴う自然災害のリスクが高まっており、農村においても「国土強靱化」に向けた取組を進めることが重要となっています。

(一財)日本水土総合研究所は設立以来、農業農村を専門とするシンクタンクとして、農業農村整備及び農村振興に関する政策的・技術的課題を解決するため多岐にわたる調査研究を行い、各方面に発信しているところです。このたび、その一環として、「農村の振興と国土強靱化シンポジウム」と題し、下記のとおりセミナーを開催することといたしました。

本セミナーでは、由布院温泉で旅館「由布院玉の湯」を経営する傍ら、由布院温泉観光協会の会長をはじめ、国や県の研究会などの委員、まちづくりなどの市民グループの代表や世話人などを務められ、地域づくりに精通しておられる桑野和泉氏に「農村の活性化」をテーマにご講演をいただきます。

また、当研究所からは、「農業用ダムの耐震性」と「農地整備」について、最近の研究成果の一端をご紹介します。

是非、多くの方にご参加いただき、九州地方における農業農村振興の一助となれば幸いです。

日時：**平成27年 9月17日(木) 13:30~16:30**
(受付入場開始 13:00~)

会場：**熊本商工会議所 6階 大会議室**

〒860-8547 熊本県熊本市中央区横紺屋町10

交通機関 熊本市電：「熊本駅前」より健軍橋方面「河原町」下車(所要約10分)、徒歩1分

熊本バス：北1・3・5・9番、子1番

①「熊本駅前」より「商工会議所前」下車(所要約5分)、徒歩約1分

②「交通センター」より熊本駅方面「商工会議所前」下車(所要約3分)、徒歩約1分

TEL：096-354-6688

HP：<http://www.kmt-cci.or.jp>

定員：**120名** (定員になり次第締め切りとさせていただきます)

主催：**一般財団法人 日本水土総合研究所**

プログラム

13:00	開場・受付	
13:30	開会	主催者挨拶 一般財団法人 日本水土総合研究所 理事長 齋藤 晴美
13:40	基調講演 (60分)	農村の活性化～大分湯布院の取組～ 株式会社玉の湯 代表取締役社長 桑野 和泉
14:40	質疑(10分)	
(14:50～15:00) 休 憩		
15:00	講 演 (40分)	農業用ダムの耐震性能照査の現状と課題 一般財団法人 日本水土総合研究所 調査研究部長 渡邊 史郎
15:40	講 演 (40分)	農業の構造改革に資する農地の整備 一般財団法人 日本水土総合研究所 主任研究員 徳若 正純
16:20	質疑(10分)	
16:30	閉会	

セミナー会場

熊本商工会議所 6階 大会議室 〒860-8547 熊本県熊本市中央区横紺屋町10



このまま切らずに FAX 又はメールで送付してください。

参加申込書

定員(120名)になり次第
締め切りとさせていただきます。

所 属 等	参加者氏名	※CPD 登録番号
住 所 〒		
電話番号		

申 込 先

※本セミナーは(公社)農業農村工学会 技術者継続教育機構(CPD)認定プログラムとして申請いたします。

03-3502-1329 (FAX) または yuji-koshika@jiid.or.jp (メール)

お問い合わせは、日本水土総合研究所 徳若、小鹿までお願いします。(電話03-3502-1388)